

しあわせ

編集・発行 一宮町社会福祉協議会

発行回数 年3回





昔々ある所に…



一宮町福祉フェスティバル

みんなでつくろう 地域の絆

全員参加の フェスティバルを 目指して

平成26年10月11日、一宮町保健センター及び駐車場、中央公民館を会場に、第二回一宮町福祉フェスティバルが開催されました。このイベントは、一宮町社会福祉協議会・一宮町ボランティアセンターの活動を広く町民の皆さまに知っていただくとともに、地域福祉へのご理解・ご協力、地域の絆づくり等を目的に新たに開催されたものです。

当日は晴天にも恵まれ、ボランティア・福祉施設・企業、そして地域住民の方々为一体となり、楽しいイベントとなりました。

私達は、前日より福祉バザーの準備協力、当日は焼きそばとラーメン作りをしました。

又、同時に、「一日赤十字」を開催致しました。家庭で出来る救急法と言うことで、三角布を使用した傷の手当ての仕方と、移動式炊飯器を用いたハイゼックスを100食用意しましたが、十分な配布が出来なかったので次回は多めに考えています。



うまくつまめないな

又保健センターの一階では各福祉施設の紹介や相談等。企業による福祉活動への参加が、紹介されていましたが、持ち場を離れることが出来ず、見に行けなかったのが残念に思いました。

初めての福祉フェスティバルでしたので、町民の皆さんへ浸透が充分ではなかったのではないでしょう。私達も目的を良く理解し、大人も子供も、全員で参加出来るフェスティバルを目指して、頑張りたいと思いました。

各団体におかれましても課題はあると思いますので、それぞれ話し合いの場を設けて、第二回福祉フェスティバルを盛大に開催できるように心がけ準備していこうではありませんか。

日赤奉仕団一同

傾聴研修会

傾聴ボランティアの活動も七年目に入り、『傾聴』という言葉も認識されるようになりました。相手の心に寄り添いながら話を聞く。話を聞いてもらえるだけで気持ちが楽になる。そんな傾聴ボランティアが注目されるようになりました。今回は同じ様に傾聴ボランティア活動をされています『傾聴ゆうくらぶ』の安西健二氏を講師に迎え、これからの活動のニーズに合わせたスキルアップと養成講座を行いました。

傾聴モードに切り替えて

傾聴ボランティアの『傾聴』という言葉の意味がわからず、ボランティアという言葉だけで受講しました。普段、家族・親戚・地域の人たちとの会話で私にどうしたらよいか考えを求めている様に聞いてしまいます。私は、知っているふりをして「○○してみたら」という様にアドバイスの様なことをしていました。

今まで「聴く」と「聞く」や「会話」と「対話」など言葉の意味を



「そうなんですかー。それで…」

意識してコミュニケーションしていませんでした。この講習会で「アドバイスは専門家にまかせろ」という考えは私自身初めてでした。また「話し手自身が答えを出す様にしろ」という考え方も初めてでした。講習会で習ったロールプレイング等を参考に、介護施設で傾聴ボランティア活動を始めました。傾聴モードに切り替えて受容的態度で接し、共感的理解を持ちながら接する様心がけています。

矢部 則夫



花に例えて自己紹介

みんな頑張った スポーツの秋



がんばれグランドゴルフフリー

10月29日、秋晴れの運動日和の下、長生村尼ヶ台総合公園において「第十三回長生地区老人スポーツ大会」が長生地区七市町村の老人会員400余名が参加して開催されました。

この大会は、平成14年からスポーツを通じて健康の保持・生きがいの高揚を図ることを目的とした

つくも会

他を寄せ付けず
13連覇を達成!!

現在、一宮町つくも会(老人クラブ連合会)・一宮町障害者福祉会・一宮町赤十字奉仕団といった福祉関連団体の活動が盛んです。特に近年では、その活躍の場は町外にもひろがってきています。ここでは、各団体の活動状況についてご紹介するとともに、各団体の方々にお話を頂くこととしました。ぜひ、ご覧頂き、一宮町の地域福祉活動への一層のご理解と協力をよろしくお願い致します。



勢ぞろい

で、毎年開催されています。

競技内容は、個人戦が四種目、団体戦が五種目の合わせて九種目の得点で順位が決められます。

より、和気あいあいと練習に練習を重ねました。時には講師を招き、ポイントを教わり練習した結果、良



の21ヶ月間、初めての担架搬送競技でした。初めての担架搬送競技でした。初めての担架搬送競技でした。

日赤奉仕団

和気あいあい
「チームワーク賞」

平成26年10月22日(水)千葉県総合スポーツセンター体育館に於いて開催されました。救急法コンテスト課題1・三角布による包帯と担架搬送5人1組(傷病者役1名・救助者4名)による競技です。

一宮町からは、3チームが出場し県全体では94チームの参加がありました。厳しい審査の中、13チームが表彰され、私たちAチームは、「チームワーク賞」をいただきました。



持ち上げ「ヨーイ」

い成績を収める事ができました。午後からは、レクリエーションもあり、一日楽しく終わりました。

Aチーム二同

一宮町つくも会では、この大会に向けて怪我をしないように数日間、楽しく練習を行いました。その結果、会員の団結、協力そして活動により各競技において上位を占め、本年度も優勝することができ、ここに大会始まって以来13連覇を達成することができました。これも会員の皆さんが普段から健康保持に努めている結果と思います。

高橋 輝行



なかなか釣れないね

渡橋 清枝

故・リウマチ等で後遺症のある人、内臓疾患のある人たちが活動しています。入会し、一緒に活動しませんか。

私は障害者という言葉が嫌いです。これをお読み頂くと、どのような方を思い浮かべますか？健康で生まれ突然脳梗塞・事故・リウマチ等で後遺症のある人、内臓疾患のある人たちが活動しています。入会し、一緒に活動しませんか。

障害者スポーツ大会

来年こそは
3位以内に

恒例のスポーツ大会が、10月25日長生村体育館で開催されました。個人競技はパンとり・魚釣り他二種目、団体競技はゲートボールダーツ・フライングディスク・紙綱引き・玉入れです。町福祉会員は優勝をめざして、10月に入り公民館大会議室で練習して来ましたが、

当日、各々健闘しましたが：来年こそは3位以内に入りたいと思います。

一第64回千葉県社会福祉大会において表彰された皆様ですー

11月13日の千葉県社会福祉大会における表彰おめでとうございます。これからも頑張ってください。

1. 民生委員・児童委員功労者

氏 名	所 属
三枝貫治様	一宮町民生委員児童委員協議会

2. 社会福祉施設・団体関係職員功労者

氏 名	所 属
齋藤綾子様	町立一宮保育所
武井利明様	障害者支援施設青松学園
井出 浩様	
岩瀬拓弥様	
渡邊洋子様	
岩瀬純江様	
伊藤聡志様	

3. 社会奉仕活動者

団 体 名	一宮町福祉バザー実行委員会様
-------	----------------

会費にご協力ありがとうございました。

平成26年12月5日現在

一般会費	3,152戸	1,576,000円
特別会費	31件	40,400円
合 計		1,616,400円

社会福祉協議会の事業は、町民の皆様の会費によって支えられております。

また、皆様からお預かりした会費は

- ♥ 各地区社協敬老のつどい事業
- ♥ 介護用品貸出事業
- ♥ 配食サービス事業
- ♥ 心配ごと相談事業
- ♥ 広報「しあわせ」の発行 などに使わせていただいております。

日常生活自立支援事業に係る生活支援員 急募!

一宮町社会福祉協議会では高齢者や障害者の方々が、安心して笑顔で自立した地域生活を送れるように必要な支援をお手伝いしてくれる方を募集します。

*応募資格

① 20歳以上概ね70歳未満の方

② ボランティア活動や福祉に関心を持ち、生活支援員として取り組める方（現任の民生委員、訪問介護員は除く）

③ 平日月1回〜週1回、1時間〜1時間30分程度活動可能な方（原則）
*申込、問い合わせ、詳細については、
電話42-3424へ
どうぞ。

寄付をありがとうございます。

一宮町福祉バザー実行委員会 様
150,000円
一宮町つくも会 様
45,351円

一宮町シルバー人材センター 会員募集

おおむね60歳以上、一宮町在住の方で、自らの技能・経験を活かして地域に貢献したい方を募集しております。

【特に次の作業をされる方】

(1) 植木剪定・小枝切り

(2) 草刈り・草取り

(3) 大工仕事

(4) 室内清掃

(5) 食事作り・買物・洗濯

* 女性会員も募集中です。
その他詳しいことはお気軽にお問い合わせ下さい。
問い合わせ先
一宮町シルバー人材センター
電話(40)1729

一宮ボっくんの着ぐるみ作成のためにご協力をお願いします。



着ぐるみ作成には、486,000円が必要です。
どうぞよろしくお願いいたします。

一宮町社会福祉協議会
電話(42)3424

学童保育指導員を随時募集中

・勤務先 一宮・東浪見小学校
内及び振武館内学童保育所
・通常勤務時間
月曜日〜金曜日
午後2時から午後7時
学校休業日（土曜日・夏、冬、春休み） 午前7時30分〜午後7時
・勤務体制 1日3時間から5時間（シフトにより変動）
・賃金 時給860円（但し3か月間は、800円）
・業務内容 児童の保育、雑務
・応募資格 特に問いませんが、おおむね60歳までの方
・申込方法 履歴書に写真添付のうえ提出してください。
*履歴書は返却しません
問い合わせ先
一宮町社会福祉協議会
電話(42)3424

ふれあい昼食会

平成26年10月30日、一宮町中央公民館を会場に第29回ふれあい昼食会が、開催されました。
ポカポカ陽気の中、町内にお住まいの75歳以上のおひとり暮らしで、希望された方60名が集まり、ボランティアの皆さんの美味しい手作りのお弁当と楽しい演芸発表、そして昔懐かしい友達との再会に話はずませ、楽しいひとときを過ごされました。



編集後記

一宮町福祉フェスティバルでは、今まで知らなかった福祉施設や企業が行っているボランティア活動が紹介され、間近で見る事ができました。先月長野県で起きた地震の時、建物が崩落した割に死亡者がゼロと言う、住民共助の力の素晴らしさが取り上げられました。私達の町でも住民同士の繋がり、共助の力が福祉力となれば素敵なお事だと思います。

柳澤 伸子